テーマ

- (1) 松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
- (2)
- 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

	一十成23十十万24日(小) 云物石 八八コミューティビング
意見・要望	回答
① 子どもたちに自転車のマナーをしっかり指導してほしい。	警察や交通安全推進隊の皆さん等と連携し、マナーの向上に向け、引き続き街頭指導等もしっかり行っていきます。各小・中学校においても、警察等と連携し、交通安全のマナーやルールを徹底し、引き続き安全指導に取り組みます。
② 子どもたちの視力低下を防ぐ取組をしてほしい。	睡眠時間やテレビを見る時間、家庭学習の時間など適切な時間設定をし、子どもたちにきちんとした生活習慣を身に着けさせる中で、視力低下の防止も図っていきたいと考えます。
③ 障害を持っている子どもや配慮を要する子どもに対して、健常者へ近づけるための教育がされているように思うが、ある面、障害はその子の特性とみることも必要ではないか。 障害を持っている子どもへの支援のあり方について、直接関わっている方だけでなく、教職員や管理職への研修も実施し、特別支援教育の充実をお願いしたい。 学力が上がったと言われるが、障害を持っている子どもには学力テストを実施していない。障害を持っている子どもを排除して学力、学力と言っている。	特別支援教育の推進については、今後も教員に対する研修を充実させていきたいと考えています。「お互いが教え合う」「集団で学び合う」など特別支援教育の理念を持った教育は、十日市小学校を中心に公開研究会などを開催し取り組んでいます。また、普通学級の中で学校生活を送らせたいという親御さんもおられ、12人の市費の学校支援員を配置し、普通学級の中で特に配慮を要する子ども一人ひとりに対応し、支援する体制も整えています。学力テストについては、特別支援学級に入っている子どもたちは、初めから受けさせないということではなく、各学校の校長の判断で一人ひとりの状況に応じた対応をしています。
④ 三良坂の小中一貫教育校の中身がよくわからない。ビジョン やカリキュラムの構成、教育内容などについて説明してほし	三次市では、「小中一貫教育基本構想」を策定し、これに基づき、小学校と中学校を結び付けて義務教育を捉えています。中学校を卒業する時に、自分の夢を叶

テーマ

- (1) 松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
- (2)
- 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

	平成25年7月24日(水) 芸場名 八次コミューティセンター
意見・要望	回答
ν _° ,	えられる進路を実現する力をつけるために、小・中学校でそれぞれどういう力をつけていかなければいけないかを、小・中学校一緒に考え、実践していこうというのがこの取組の本質(エッセンス)です。 現在、三良坂・三次・君田・三和中学校区内の各小学校と中学校をモデル校に指定し、キャリア教育を中心に、核となる教育内容(コアカリキュラム)を作成しています。 また、めざす子ども像を実現するための小中一貫教育について、もっとPRしていく必要がありますので、それぞれの学校区において、保護者や地域の皆さんにしっかりと説明していきたいと考えています。
⑤ 奥田元宋・小由女美術館のペアの入場券は男女のペアでなければ対象にならない。同性でも対象になるように検討してもらえれば、入館者も増えると思う。	ペアチケットについては、美術館をアピールするため開館時に設けた制度です。 「同性のペアの方でも割引対象に」という新たなサービスへの貴重なご意見をい ただき、美術館とも相談し検討していきたいと思います。
⑥ 長寿村について、平成13年から滞納が始まって10年間、三次市開発公社、市は何をしていたのか。広報紙等でしっかりと市民に説明してほしい。	市としてはこれまでも、広報紙等で経緯を説明してきましたが、充分でない部分もあり、再度、総括的なものの掲載や説明会の開催等を検討したいと思います。
⑦ ㈱三次ケーブルビジョンのインターネットの速度が大変遅い。会社に問い合わせたら、現状が精いっぱいの状況と言われた。動画が送れなかったり、写真の映像が途切れるようでは、	時間帯によってはスピードが遅くなる時もあるとは思いますが、対応について 三次ケーブルビジョンの方も考えているところです。ただ、会社が接続している インターネットの契約自体を大きくしなければ根本的な解決にはならず、相当な

テーマ

- (1) 松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
- (2)
- 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

	一大成とも中土月とます(水) 云伽石 八八一、ユーティモンテ
意見・要望	回答
今後、加入者も減っていくのではないか。市としても実態を確認し対策を講じてほしい。 ③ JR八次駅北側の水路及び上流の土水路について、漏水が多く困っている。また、南畑敷町には、豪雨の際に水路から水があふれ通行に支障をきたしている箇所があるので、南畑敷全体を調査し工事をしてほしい。 	
⑨ 酒屋地域の浄化槽の排水やごみについて、宗祐池に流れていないか、市として調査してほしい。	宗祐池の水質が悪くなっている点について、酒屋地区の家庭の排水が流れていると思われますが、どの程度の方が浄化槽を使用しておられ、家庭の排水をそのまま流しておられるのかどうかなど、状況につきまして調査させていただきたいと思います。
⑩ 松江自動車道の開通により、農免道(県道 434 号)あるいは 国道 183 号の交通量が急増している。交差点のカラー舗装等も 行ってもらっているが、全体的な安全対策についてお聞きした い。	残り 100 メートル程度の歩道の未整備部分の整備を引き続き進めていきます。

テーマ

- (1) 松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
- (2)
- 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

	平成25年7月24日(水) 芸場名 八次コミューティセンター
意見・要望	回答
	その他、県道和知三次線につながる道路として、八次小学校から中学校にかけての学園通りの歩道については、継続して整備を行います。 その他の道路につきましても、歩行者の安全を第一に、地元住民自治組織の皆さん、三次警察署及び関係機関の皆さんと協議をしながら、対応について検討させていただきたいと考えます。 また、松江自動車道や中国道から一般道へ入る車について、極力地元の畠敷の方へ入らないようにするために看板を設置するなど、国土交通省とも協議しながら対策を模索しています。
① 3年前に庄原市で突然の豪雨による甚大な被害が発生したが、避難を呼びかける放送や街宣は、まったく市民にはわからなかったと思う。そうなった時、我々はどう対応したらよいか。また、避難場所の再確認を行ってほしい。	庄原市のような集中豪雨では、市が情報を把握して市民の皆さんにお伝えしていては間に合わないことも想定されます。まずは、逃げていただくことが一番であり、日頃から自主防災組織の中で、地震・水害・山崩れ等いろいろな災害を想定し、状況に応じて逃げる場所を確認し合う活動をしていただくことが非常に重要になります。小さい単位での防災マップづくりにも各地域で取り組んでいただいています。 また、各地域で特に避難場所をここに設けたいといったことがあれば、市・消防団・住民自治組織と情報共有させていただきたいと思います。
② 馬洗川の護岸で子どもたちが遊んでいるとき、灰塚ダムの放流等で川が突然増水した場合、神野瀬川などのようにサイレンで知らせるなど、遊んでいる子どもたちの安全対策について考	灰塚ダムでは、3月にフラッシュ放流(河川の環境保全のため、川の中の石や ヘドロを一気に流す。)を行います。毎秒100トン程度の水を流し、南畑敷地点で は最大80cm程度水位が上がることがあります。このため、ダム管理事務所では、

テーマ

- (1) 松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
- (2)
- 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

意見・要望	回答
② 小学校1年生からの英語教育を、来年4月からでも、三次市がモデルとして導入していただきたい。これからは英語の時代であり、世界へ打って出ようとすれば英語力を身に着けることが必要だと思う。英語力は世界163か国のうち日本は135位、アジアでは30か国のうち27位と非常に低い。	沿線をパトロールカーで広報するほか、事前にケーブルテレビの文字放送や音声告知放送で告知し、市民の皆さんへの周知に努めています。日常の放流で一気に水位が増すことはありませんが、今後水辺の楽校の授業等でもご意見をいただき、ダム管理事務所と調整を取っていきたいと思います。 三次市でこれまでも、英語教科の市費教員やALT (外国語指導助手)、日本人の英語指導教員の雇用など英語指導に力を入れ、小学校4、5、6年生では活発に英語活動を行っています。来年からすぐに1年生から対応ということにはなりませんが、貴重なご意見としてお伺いします。小中一貫教育の中で、外国語活動を中心にオリジナルカリキュラムを組み、小学校から中学校まで一貫した外国語活動を行うという意見も出ており、これからもさらに知恵を出し、どう充実させていくか検討させていただきたいと思います。三次市の教育について、いい面と遅れている面があると思いますが、他の自治体にはない25人位の少人数学級の実施や、昨年度では77人の市費による教員の任用なども実施しているという事だけはご理解下さい。
④ 企業誘致について、市の職員に加え、経験のある民間の人を 2~3人雇用し、強力に企業誘致を進めてはどうか。子どもを 都会から呼び戻そうと思っても、働き場所がなければ呼び戻す	企業立地の実現に向け、広島県とともに懸命に取り組んでいるところです。現在、福祉関係の施設で2,000人近い雇用があり、市立三次中央病院でも50人の看護師の増員を進めています。また、外部から相当数の店舗の進出もあり、働く場
ことができない。工業団地が全国で約900か所ある中で,他と 同じ形で企業誘致を行っても実現は難しいのではないか。	が全くないという状況ではありません。 ただ、求職と求人とのミスマッチがあることも事実です。工業団地3期地区の

テーマ

- (1)松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
- (2)
- 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

意見・要望	回答
	みならず,遊休施設も含め,いろいろな面から企業の誘致をめざしていきたいと 考えています。
	民間の人の雇用については、一つの手法として内部で検討したいと思います。
	市だけでなく市議会,商工会議所等も含めた「オール三次」の中で,一体となっ
	て三次市における雇用の確保に努めていきたいと考えています。
(I) 脳ドックの通知に係る電話番号の誤表記,特定健診受診券の	ミスの要因としては、自前のコンピューターからクラウド方式(将来の負担軽
誤表記,固定資産税の課税明細書の誤表記等行政のミスが続い	減を図るために、コンピューターのサーバーを単独の市で持つのではなく、共有
ている。チェック体制の甘さも含め責任をどうとるのか、また	化する形式) へ移行したことによるものが大きく, 委託した業者も責任を認めて
今後どのように改革し、職員を指導していくのか。また、長寿	おり、経費についても業者の方へ交渉しているところです。
村の件で、市は道義的責任をどう取るのか。	ただ、最終的に発行したのは市であり、電話番号の誤表記などについては職員
	のミスによるものです。市民の皆さんに大変なご迷惑をおかけし、あらためてお
(*クラウドとは?	詫びを申し上げます。再発防止に向け、職員の資質の向上とチェック体制の強化
自治体がサーバー機器を保有せず、外部施設に構築されたシス	を図るとともに、ミスはあってはならない事であり、現在さらに注意深く検証を
テムを、ネットワークを経由して利用する形態。管理コストの低減	進めているところです
が期待できる。	長寿村につきましては、ご意見としてお伺いします。
⑥ 大型遊具の整備について、アンケートを実施しているが、来	みよし運動公園大型遊具整備事業は、子どもたちの遊び場、子育て世代のふれ
られた人が、市内の人か市外の人かわからない内容になってい	あいの場を目的とし、ワイナリーや美術館と一体的な集客の場としての活用も図
る。市外の人が多い状況なら、今後必要となる維持費の事も考	ることをめざして整備を行いました。事業費は、国庫補助金や起債を活用し、自
え、料金をいただくなどいろいろな方法があると思う。	主財源の節減にも努めています。

テーマ

- (1) 松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
- (2) 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

	平成25年7月24日(水) 会場名 八次コミュニアイセンター
意見・要望	回答
⑦ 三次市の財政状況について、本当に大丈夫なのか。よくわかるように説明してほしい。	ご指摘をいただいた今後の維持管理に要する費用の捻出方法については、今後の検討課題とさせていただきます。 三次市の財政指標の数値は、類似団体と比較した場合、財政力指数及び経常収支比率等決してよい数値ではありませんが、合併以降、繰り上げ償還も含め健全な財政運営に向け取り組んできました。 歳入の約4割を占める交付税は、合併後11年を超えるところから、段階的に減少し、平成32年には30億円を超える一般財源が不足することは明らかです。この危機的な財政状況に備えるためにも、行財政改革をしっかりやり抜く、そして選択と集中により重点的に皆さんの将来の暮らしを支えていく施策を進めていかなければならないと思っています。長期的な視点に立ち、安定的、継続的に住民の福祉の向上のための財政運営を行っていきます。 なお、資料の中で、市の財政状況を「市の預金と借金」として掲載しています。平成24年度の見込みとして、地方債残高(借金)は約551億円となっていますが、市が将来にわたって負担していくのは4分の1を少し超える程度と試算しており、残りの部分は国から交付税として入ってきます。
③ 広報紙と一緒に配布された「高齢者と障害者のための福祉・	この冊子は、高齢者と障害者のための福祉保健サービスをわかりやすく取りま
保健サービス」の冊子について、予算的なこともあるとは思うが、平成24年と25年を比べると白黒印刷で見づらいものになった。	とめたもので、これまで4年間毎年発行しています。今年度は、紙代の高騰により、やむを得ず1色刷りとさせていただきました。補正予算により増額して今まで通りのものとするよりも、内容やボリュームは変えずに、予算の範囲内で執行

テーマ

- (1) 松江自動車道部分開通に係る沿線地域等の安全確認と安全施設の拡充
- (2)
- 災害時の避難場所の再確認と設置 (3) 灰塚ダム臨時放流時の警報施設・手法

意見・要望	回答
	させていただくのが適切と判断し対応していますので、ご理解をよろしくお願い
	します。
⑩ 八次駅から三次高校まで、通学路なのに歩道が整備されてい	三次高校の前と西側につきましては、2年前に要望をいただき一部修繕を行い
ない。広げることは難しいかもわからないが、知恵を出せば何	ました。今日ご指摘のありました八次駅から三次高校までは、現場をチェックし
とかなるのではないか。安全・安心がおろそかになっているの	対応について検討させていただきたいと思います。
に、大型プロジェクトを何のために進めるのかわからない。	